



7

広  
報

# おおくわ

2023.

●大桑村の結婚・子育て支援 …………… 2～3 P

No.585



# 大桑村の結婚・子育て支援

## 結婚を取り巻く状況

令和4年版少子化社会対策白書によると2020年の婚姻率（人口千人当たりの婚姻件数）は4.3で過去最低で、ピーク時の1970年代前半と比べ半分となっています。さらに50歳時の未婚割合は男性28.3%、女性17.8%と男性の3人に1人、女性の5人に1人が未婚で、男女ともに未婚化が進行しています。また、初婚年齢についても1985年と比べ男性で2.8歳、女性で3.9歳上昇しており、依然晩婚化も進んでいます。

特に未婚化は、少子化などに大きな影響を与えていると考えられています。

## 結婚に対する意識

厚生労働省国立社会保障・人口問題研究所が2015年に行った結婚に関する意識調査によると18

〜34歳の未婚者で「いずれ結婚するつもり」と答えた割合は男性85.7%、女性89.3%で男女ともに結婚に対する意識は高いと考えられます。

しかし、同研究所が25〜34歳の未婚者を対象に「独身でいる理由」を尋ねたところ、男女ともに「適当な相手とめぐり合わない」（男性45.3%、女性51.2%）、女性の「自由や気楽さを失いたくない」（31.2%）、男性の「まだ必要性を感じない」（29.5%）や「結婚資金が足りない」（29.1%）と続くことから、結婚意欲があっても、出会いの面や経済的な不安から結婚に踏み切れない人が多くいることがわかります。

村ではこの中でも「適当な相手とめぐり合わない」、「結婚資金が足りない」という声に伝えられるように婚活イベントの開催や結婚前や結婚後の新生活を支援する事業や制度を実施しています。

## 子育て（出産）の現状

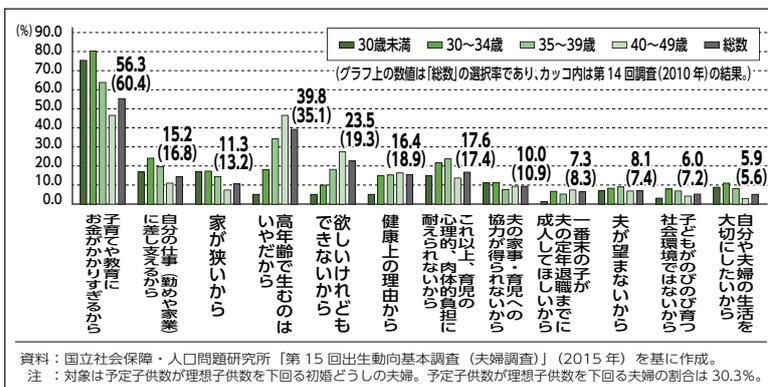
6月2日に厚生労働省が公表した令和4年（2022年）人口動態統計月報年計（概数）の概況によれば、令和4年の出生数は戦後初めて80万人を割り、77万747人と過去最低となりました。これは、日本における出生数のピークであった1940年代後半の出生数270万人に対し、約70年で3割以下まで減少しています。

村の出生数は、平成7年の44人に対し、令和4年は16人と約30年で3割程度まで減少しており、全国と比べても短い期間で減っており少子化の傾向はより深刻であると考えられます。

## 子育てにおける負担

下記の表は2015年に国の行った調査の結果で、妻の年齢別にみた、予定子ども数が理想子ども数を下回る理由です。

「子育てや教育にお金がかかりすぎるから」という理由が一番多く、中でも30代前半では8割を超えており、子育てや教育



▲ 出展：内閣府HP 令和4年版少子化社会対策白書  
[https://www8.cao.go.jp/shoushi/shoushika/whitepaper/measures/w-2022/r04webhonpen/html/b1\\_s1-1-5.html](https://www8.cao.go.jp/shoushi/shoushika/whitepaper/measures/w-2022/r04webhonpen/html/b1_s1-1-5.html)

に関する経済的な面が大きな負担・不安となっていることがわかります。村ではこのような経済的負担を軽減し、生活の一助となる支援を行っています。

また、村では妊娠・出産期における支援制度も多く実施しています。制度を上手く利用して、様々な不安や負担の解消に繋がってください。制度の詳細は村HPが役場への問い合わせで確認することができます。

## 結婚支援

### ▽結婚支援事業（広域連携事業）

郡内の未婚の人に「出会いの場」を提供することを目的に、郡内6町村主催で婚活イベントを開催しています。令和5年度は6回のイベント開催を予定しています。

#### 第1回イベント

発酵巡りの輪（酒造探訪）

日程（申込期限）

7月30日（日） 13時～17時（7月20日（木）締切）

人数等

男女各5名

・30歳～40歳の木曽郡在住者で独身者

・女性のみ木曽郡外在住者でも可

参加費

男性 2,000円

女性 1,000円

#### 第2回イベント

自分磨きの輪・飲み友の話

日程

8月27日（日） 15時～19時

人数 男性10名

参加費 2,000円

▽申し込み・問い合わせ先

一般社団法人木曾人

Tel 070・1538・2320

## 生活支援

### ▽結婚新生活支援事業

新婚世帯に住宅費用など、生活に必要な費用を補助します。

対象者

毎年3月1日から翌3月31日までに婚姻した世帯で夫婦ともに39歳以下であり、合計所得が500万円未満

補助額

・夫婦双方が29歳以下…60万円（上限）  
・右記以外の夫婦…30万円（上限）

### ▽奨学金等返済補助金

日本学生支援機構奨学金や地方公共団体の奨学金を借りており、前年度から村内に在住し、その返済をしている人を対象に補助を行います。

補助対象経費

交付申請する前年に本人が返済した金額

補助金額

補助対象経費の1/3に相当する金額（年12万円を上限）

申請期間

1回目の申請年度以外は原則として4月に申請

### ▽奨学金一部免除制度

平成27年4月より村の奨学金を受けた人で、学校卒業後大桑村に戻り、居住した人を対象に奨学金償還の一部を免除します。

対象者

平成27年4月以降から奨学金を償還している人で、奨学金の償還を行っている期間大桑村に居住する人

免除金額

大桑村に居住した期間に償還が予定されている金額の1/3以内の金額

## 子育て支援

### ▽大桑村すこやか子育て応援事業

村内で児童を養育している人に、出産祝金・入学祝金を支給します。

出産、小・中学校入学時…各5万円

ただし、平成22年4月2日から平成29年4月1日までに出生した児童を養育する保護者については中学校入学時の祝金は支給されません。

### ▽福祉医療費給付金制度

子ども（18歳到達後の最初の3月31日まで）の医療機関における窓口負担が無料となります。（所得制限なし）

対象機関

県内の内科、歯科、調剤、訪問介護診療費、柔道整復師の施術療養費、坂下診療所、花の木薬局（坂下）、エール調剤薬局（坂下）

※対象医療機関以外の診療所を受診した場合は窓口負担後、村へ申請書を提出してください。

### ▽保育料・給食費完全無料化

保護者の保育料負担の軽減を目的に、大桑保育園の保育料及び給食費について、未満児も含め完全無料化しています。

### ▽小中学校給食費負担軽減

給食費の負担軽減を目的に、大桑小中学校の給食費の一部補助（副食のみ）を行っています。

# 後期高齢者医療 保険料の軽減

令和5年度の後期高齢者医療の年間保険料は次のように計算します。

$$\begin{array}{|c|} \hline \text{均等割額} \\ \text{【全員に均等にかかる額】} \\ \hline \mathbf{40,907 \text{ 円}} \\ \hline \end{array} + \begin{array}{|c|} \hline \text{所得割額} \\ \text{【本人の所得に応じた額】} \\ \text{(前年所得 - 43万円)} \\ \text{× 8.43\%} \\ \hline \end{array} = \begin{array}{|c|} \hline \text{1年間の保険料} \\ \text{限度額 66万円} \\ \hline \end{array}$$

加入者のうち、低所得者や加入直前に社会保険の被扶養者であった人は、保険料の軽減措置があります。

軽減する場合の計算方法は表のようになります。

## ① 低所得者の均等割額の軽減

世帯内の被保険者と世帯主の前年の総所得金額等を合計した額	軽減後の均等割額
43万円 + 10万円 × (給与所得者等の数 <sup>(※1)</sup> - 1) 以下	<b>7割軽減</b> (12,272円/年)
43万円 + (28.5万円 × 被保険者数) + 10万円 × (給与所得者等の数 - 1) 以下	<b>5割軽減</b> (20,453円/年)
43万円 + (52万円 × 被保険者数) + 10万円 × (給与所得者等の数 - 1) 以下	<b>2割軽減</b> (32,725円/年)

※1 世帯内の被保険者と世帯主のうち、55万円を超える給与収入を有する人の数と給与所得がなく公的年金等の収入が125万円（その人が65歳未満なら60万円）を超える人の数の合計

## ② 元被扶養者への均等割額の軽減

後期高齢者医療制度加入直前に、社会保険の被扶養者であった人は、所得割額がかからず、制度加入から2年間は均等割額が5割軽減となります。

問い合わせ先 住民課 住民係

長野県後期高齢者広域連合

TEL \*\* 55-3080

TEL 026-229-5320

# 保険証が変わります

国民健康保険と後期高齢者医療制度の保険証が新しくなります。新しい保険証は7月下旬に郵送でお届けします。

有効期限は令和6年7月31日(水)です。旧保険証は8月から使用できません。破棄するが役場へ返却してください。

後期高齢者医療は、保険証と対象者へは限度額適用認定証(白色)と限度額適用・標準負担額減額認定証(青色)を同封します。

▼問い合わせ先  
住民課 住民係

Tel \* 55・3080

長野県後期高齢者医療広域連合  
Tel 026・229・5320



## 日赤活動資金

日本赤十字社の活動資金にご協力をいただきありがとうございました。

この活動資金は、国内外でのボランティア活動、医療事業や献血事業、看護師育成などに使われます。一部は村に還元され災害備蓄品の購入や日赤奉仕団の研修などに使われます。

集まった金額…62万5801円

## 緑の募金

緑の募金にご協力をいただきありがとうございます。

お寄せいただいた募金は、大桑中学校1年生が実施した植樹体験などの森林整備や森林ボランティアリーダー、緑の少年団育成事業などに活用されます。

募金額…26万7613円

## 青少年の非行・被害防止全国強調月間

7月は青少年の非行・被害防止全国強調月間です。青少年を取り巻く社会環境の変化を踏まえつつ、家庭、地域、学校、関係機関が協力して青少年健全育成のための活動を実施していきます。

### ● 最重点課題

インターネット利用におけるこどもの犯罪被害等の防止

### ● 重点課題

- 1 有害環境への適切な対応
- 2 薬物乱用対策の推進
- 3 不良行為及び初発型非行(犯罪)等の防止
- 4 再非行(犯罪)の防止
- 5 重大ないじめ・暴力行為等の問題行動への対応

### ▼ 問い合わせ先

教育委員会(子ども教育係)  
Tel \* 55・1020

## 日間賀島に行こう!!

日間賀島はタコやフグなど1年を通して様々な海の幸を味わえます。これからの季節は海水浴やイルカふれあい体験（夏季限定）など各種イベントが始まり最高のシーズンとなります。

日間賀島へは最寄りの師崎港まで村から車で2時間半で行くことができ、そこから海上タクシーに乗り10分ほどで到着します。

村では日間賀島の宿を利用する人に「海の家利用補助券」を



発行しています。補助券を利用して日間賀島に出かけてみませんか。

### 対象者

#### ▼ 村内に住所がある人

大人 3,000円

小人 2,000円

※小人は3歳～小学生まで

#### ▼ 村外者で村内にお勤めの人

大人 2,000円

※補助は一年に1人1回です。

### 申請・利用方法

①日間賀島のホテル・民宿を予約します。

②旅行日の5日前までに役場で補助金の申請をすると補助券を交付します。

③宿泊先のフロントで「海の家利用補助券」を提出してください。

#### ▼ 申込み・問い合わせ先

総務課企画財政係

Tel \* \* 55・3080

## 子育て世帯生活支援特別給付金

子育て世帯を支援するため、給付金を支給します。



### 支給対象者

①令和4年度中に実施した子育て世帯生活支援特別給付金の対象者

②令和5年3月31日時点で18歳未満の児童（障害児の場合、20歳未満）を養育する者で、令和5年1月1日以

降の収入が激変し住民税非課税相当となった人

### 支給額

児童一人当たり 一律5万円

※支給には、申請が不要な場合と必要な場合がありますので問い合わせてください。

#### ▼ 問い合わせ先

住民課 住民係

Tel \* \* 55・3080

## 三サマージャンボ宝くじ 販売中

サマージャンボ宝くじとサマージャンボミニを販売しています。

### 販売期間

令和5年

7月4日(火)～8月4日(金)

### 当選金額

#### ● サマージャンボ

1等 5億円 24本

前後賞 1億円 48本

#### ● サマージャンボミニ

1等 2000万円 28本

### 抽選日

令和5年8月18日(金)

この宝くじの収益金は市町村のまちづくりに活用されますので、長野県内の宝くじ売り場で購入をお願いします。

サマージャンボは、パソコンやスマホからネット購入もできます。ネット購入した場合は宝くじ公式サイトでの会員登録住所の都道府県の売り場で購入したことになります。

## 令和6年度採用職員募集

村では令和6年4月1日採用の職員を募集しています。

### 職種・受験資格

▼一般行政職(上級・初級)

▼保育士(資格免許職)

・大卒程度(上級)

・高校卒程度(初級)

・昭和63年4月2日以降に生まれ  
た人

▼社会福祉士(資格免許職)

・昭和53年4月2日以降に生まれ  
た人

### 試験の日時・場所

第一次試験 9月17日(日)

第二次試験 10月下旬(予定)

### 募集期間

6月12日(月)から8月14日(月)まで

### 申込方法

受験申請書に必要な書類を添えて  
役場へ提出してください。

令和5年8月14日(月)必着

### 問い合わせ先

総務課 総務係

Tel \* \* 55 - 3080

## 観光協会ボランティア

6月3日、村観光協会主催で国道沿線のゴミ拾いを行いました。

参加者は36団体55名で観光協会員だけでなく、村議会議員や商工会青年部の人も参加し、手分けして拾いました。

拾ったゴミを見ると、弁当やペットボトルなどが多く、参加者は「ポイ捨てが目立つが、村をきれいにすることで少しでも環境意識を持ってくれたら嬉しい」と話



▲国道19号沿いのゴミを拾いました

してしました。

参加者のみなさん、ありがとうございました。

## 地区懇談会を開催します

### 日時と会場

・7月25日(火) 役場多目的ホール

・7月26日(水) 野尻地区館ホール

・7月27日(木) 須原地区館ホール

※いずれも19時から21時まで

※3回とも内容は同じです。都合の良い会場へお出かけください。

※座談会方式で行い、第5次総合

計画後期計画や、昨年行った住

民アンケート調査結果等をもと

に、第6次総合計画の内容につ

いて提案をしていただきます。

申込みは不要です。

### 問い合わせ先

総務課 企画財政係

Tel \* \* 55 - 3080

## 三段ボール・雑がみの収集

7月から役場駐車場(中学校下)のリサイクルステーションで段ボール・雑がみの収集をしています。

※新聞紙・雑誌・チラシ類は出せません。くわっく工房で回収しています。

### 問い合わせ先

住民課 生活環境係

Tel \* \* 55 - 3080

# 地域おこし 協力隊です。

奥野 宏

## 村民対象活動報告会開催

先日、大桑村役場にて公開の地域おこし協力隊活動報告会を行いました。

実際に多くの村民の前で今までの活動とこれからのことをお話しできたとても良い機会でした。僕は木工・芸術文化振興という任務で、村の土を使った焼き物「大桑焼」、村の大工さんに木工技術を教えていただきながら改装を進めている和村古民家「Morra・モラ（スペイン語で桑という意味）の改装状況や、今年9月に「a mora」で開催予定の展覧会「土着とストーリー」展についても少し話すことができました。展覧会の案内はまた改めていたしますが改装古民家の中間お披露目会も兼ねていますので多くの村民に見に来ていただけたらと思っています。

## 村外の学校特別授業

### 「村の歴史」発信

最近では村での協力隊活動報告会に前後して、Ia moraでの松本市県ヶ丘高校の出張特別授業、

木曾青峰高校での「未来の学校」という授業での講師など、村外からも村での活動について興味を持ってくださった方からの依頼があり、村での活動を話す機会に恵まれました。県ヶ丘高校は80人も生徒の皆さんが古民家いっぱいになり若者エネルギーで満たされたとても良い時間でした。土壁の再生を行ったのですが、藁を切ったり、竹で骨組みを組んだり、最終的に練った土を壁に少し塗るところまで体験してもらうことが出来ました。別の2人の講師の先生には羊毛とペットの毛を使った繭玉作り体験、アクリル絵の具とパネルを使った蚕蛾ワークショップを行い、元養蚕農家である家の歴史、村の歴史を紐解くきっかけとなる良い授業が行えました。



▲県ヶ丘高校 授業の様子

## 小学校ワークショップ

### 大桑蚕の歴史を紐解く

大桑小学校では今秋開催の展覧会関連行事として全学年でお蚕さんに関連するワークショップを開催しています。先日1、2年生の皆さんと「お蚕芋虫土偶を作ろう・お蚕ヒモを結んで伸ばそう」ワークショップを行いました。小学校ワークショップは木曾ペインティングスの岩熊力也さん、フェルトアーティストの中條聡さんで行っています。中條さんは実際に自宅で昔ながらの「a mora」に眠っていた養蚕道具を用い蚕を飼育しその様子もワークショップで説明してもらっています。村の名前にもなっている桑、養蚕の歴史を紐解きながら、さらには村の土を使った土偶作りを通して縄文時代の村にも



▲布を蚕の糸に見立て、繋げた長さを測る様子

思いを馳せられるきっかけになるのではないのでしょうか。制作された生徒の作品は展覧会の会場で展示させていただく予定です。

### 皆様の「ずく」をお待ちしています

改修を進めている和村古民家「Morra」ですがなかなか大きい家で作業が大変です。

そこで展覧会開催予定の9月まで、9のつく日、9・19・29は公開片付け・改修日としました。

名付けて「ZUKUZUKU! Ia moraズクズクラ・モラ」。

見学、お手伝いしていただける方大歓迎です。9時から17時まで土壁の改修作業の際には壁の構造が見えたりなかなか見どころもあります。庭には土器を焼いている窯や、協力隊金井さんの有機野菜の畑もあります。この機会に地域おこし協力隊活動報告会に来ていただけた方、来られなかった方も見学に来ていただけたら嬉しいです。

どうぞよろしく願いいたします。

### ▼改修作業 問い合わせ

奥野 宏

Tel 0800・5826・7590



## 住み慣れた家で、 地域で暮らすために

現在日本は全国的に人口が減少し、高齢化が進んでいます。村でも令和4年10月1日時点の65歳以上の人口割合は43・8%、75歳以上は25・4%で、前年度より65歳以上は0・3%、75歳以上0・2%増加しています。また、高齢者世帯数（独居高齢者世帯と高齢者のみの世帯）も42・2%で前年度より0・7%増加しています。

このように、高齢化が進みまた高齢者世帯が増加していく中、暮らしにくさを感じている人すべてを介護保険や村の生活支援サービスで補うことは現実には難しい状況

態です。そのために、高齢者の皆さんには健康づくりや介護予防に取り組みとともに、自宅で暮らしやすくなる工夫をしながら、自立した生活をできるだけ長く送っていただきたいと思います。

地域包括支援センターでは高齢者のお宅を訪問し、普段の生活の様子を聞かせていただいています。「買い物不便」「足腰が弱くなってきた、床から立ち上がるのが大変」など生活の不便さが聞かれます。しかしながら、不便さを嘆くだけではなくアイデアを取り入れたり生活スタイルをちょっとと変えることで、その不便さを解決した話をいきいきと話してくれる人もいます。そんな話を聞くとそのアイデアに「なるほど」と驚いたり、対応力をただただ尊敬するといったこともたくさんあります。また訪問を通して、今までの生活スタイルを変えるのは、困ってどうしようもなくなった時期ではなく、困り感が出始めたころ、あるいはその前から考え、早めに行動することが大切だということに気付かされました。今回は訪問の中で「なるほど」と感じたアイデアの一部をご紹介します。

### 暮らしのアイデア



- 1 運転免許をそろそろ返納…。  
① 免許を持っているうちに、バスなどに乗って体験した。
- 2 買った物が重たい。  
① 買い物を宅配に変えた。  
重い物は家族に運んでもらうようにした。
- 3 ゴミが重たい。  
① 小袋に変えたら軽くて楽になった。
- 4 ストープの灯油タンクが重たい。  
① タンクの小さいストーブに変えた。  
大きいタンクにして、家族が来たときにに入れてもらうようにした。
- 5 こたつが好きだが、床から立ち上がれない。  
① 椅子の生活に変えた。
- 6 外出時、上がり框に座って靴を履いた後、立ち上がりが大変。  
① 腰かけ台を置いたら手すりにもなった。
- 7 トイレの回数が増えたが、場所が遠い。  
① 寝室の場所を変えた。
- 8 肩の痛みで腕が上がらず、洗濯竿に洗濯物を干せない。  
① 室内用の物干しに変えたら低い位置になって干せるようになった。
- 9 何もかも自分でというのは難しい。  
① 家族や周りに「ありがとう」、「助かる」と言葉で伝えるようにした。お互いに気持ちよく過ごせる。

**電力・ガス・食料  
品等価格高騰支援  
給付金**

**問** 福祉健康課福祉係

TEL \* 55・3080

村では、電力・ガス・食料品等の価格高騰による負担増により、家計への影響が大きい低所得世帯に対し、その生活の安定を図る支援として、給付金を支給します。

**支給金額**

1世帯につき3万円

**支給の対象となる世帯**

住民税非課税世帯

基準日（令和5年6月1日）において大桑村に住民登録があり、世帯全員の令和5年度分の住民税均等割が非課税である世帯

※対象となる世帯には、通知しますので内容を確認してください。



**木曾地域シニア  
作品展 作品募集**

**問** 福祉健康課福祉係

TEL \* 55・3080

11月18日(土)・19日(日)に上松町のきの里総合文化センターで開催する第28回木曾地域シニア作品展の出展作品を募集します。

**申込期間**

8月21日(月)～10月6日(金)

**参加資格**

おおむね60歳以上の郡内在住者

**出品作品**

出品者が趣味で制作したもの

**作品種目**

工芸品、絵画、写真、書

俳句・短歌、手芸、盆栽など

※種目ごとに規格が決まっています。詳細は問い合わせてください。

**作品数**

1種目1人3点以内



**木曾広域連合  
職員募集**

**問** 木曾広域連合総務課

TEL \* 23・1050

木曾広域連合では次のとおり令和6年度採用職員を募集します。

**職員区分**

一般行政職・消防職

**受付期間**

6月26日(月)から  
8月16日(水) (必着)

受験資格申込方法等詳細は木曾広域連合ホームページで確認してください。



▲木曾広域連合職員募集

**信州木曾看護専門学校  
地域特定推薦入試の  
ご案内**

**問** 木曾広域連合

健康福祉課

TEL \* 23・1050

木曾広域連合では地域に貢献する看護師を養成するため、信州木曾看護専門学校への地域特定推薦枠を設けています。

希望する人は申請資格等を確認の上、申し込んでください。

**受付期間**

6月30日(金)から  
8月31日(木)まで

申請資格等は木曾広域連合へ問い合わせてください。

**長野県パートナー  
シップ届出制度**

**問** 長野県人権男女共同参画課

TEL 026・235・7102

「長野県パートナーシップ届出制度」は、双方又はいずれか一方が性的マイノリティである2人が、互いを人生のパートナーとすることを県に届け出て、県は届出を受領したことを証明する制度です。

7月10日から届出を受付

け、8月1日から証明書を発行します。制度の詳細については長野県ホームページを確認してください。



▲長野県パートナーシップ届出制度

**残さず食べよう！  
30・10運動**

長野県では『宴会料理』の食べ残しを出さない呼び掛けを行う、「残さず食べよう！30・10運動宴会たべきりキャンペーン」を実施しています。

楽しかった宴会が終わりに近づいたとき、ふとテーブルの上を見ると「料理がまだ残っている！」なんてことはありませんか？  
そんな「もったいない」食べ残しを減らすため、「30・10運動」を意識して宴会を始めましょう。

# 8月の行事予定

1 火	健康教室（野尻地区館）
2 水	
3 木	らくらく筋トレ教室（野尻地区館）
4 金	
5 土	押しレコ！
6 日	
7 月	
8 火	健康教室（野尻地区館）
9 水	ゴールデンショーの日（大桑村役場）
10 木	らくらく筋トレ教室（野尻地区館）
11 金	
12 土	
13 日	
14 月	成人式（役場多目的ホール）
15 火	
16 水	
17 木	
18 金	図書館おはなし会（キッズルーム） なんでも相談（大桑村役場）
19 土	図書館 de シネマ
20 日	
21 月	
22 火	健康教室（野尻地区館）
23 水	
24 木	らくらく筋トレ教室（野尻地区館）
25 金	
26 土	大桑村の明日を語る集い（役場多目的ホール）
27 日	
28 月	
29 火	健康教室（野尻地区館）
30 水	
31 木	らくらく筋トレ教室（野尻地区館）

※新型コロナウイルスの状況により中止になる可能性があります。



教室	会場	時間	開催日
英会話	①	14:00	2、9、16、23、30
英会話	①	19:30	2、9、16、23、30
押し花教室	②	10:00	18
パッチワーク	⑦	9:30	23
レザークラフト	⑦	9:30	1
陶芸教室	④	10:00	25、26
コール・マルベリー	①	19:30	9、23
コール・マルベリー	②	19:30	2、16、30
詩吟岳風会大桑教室	⑥	13:00	1、8、22、29
大正琴糸瀬会	③	13:00	8、22
リフレッシュヨーガ	⑦	19:00	2、9、23、30
ヨガ	②	14:00	26
あゆみ整体教室	⑦	19:00	7、21
フラ教室〈昼〉	③	10:30	7、21、28
フラ教室〈夜〉	⑤	19:30	1、8、22
大桑ダンシングフレンズ	⑤	14:00	5、19
日本舞踊はなやぎ会	⑤	14:00	12、26
池坊いけばな教室	③	12:30	8、22
笑いヨガ	②	13:30	24

会場 ①役場、②野尻地区館、③須原地区館、④殿分館、  
⑤村民体育館、⑥橋場分館、⑦弓矢分館  
※各教室とも随時参加者を募集しています



5/30 小学校 田植え



6/5 保育園 田の神様



6/24 わくわく隊 モルック体験



6/3 村ポンプ操法大会



6/16 まめっこ 図書館お話し

5月・6月のできごと

村の人口

1,500世帯 (前月比+2世帯)	男(人)	女(人)	計(人)
出生	1	0	1
死亡	3	4	7
転入	9	4	13
転出	3	1	4
総人口 (前月比)	1,628 (+4)	1,728 (-1)	3,356 (+3)

(7月3日現在・住民基本台帳登録人数)

8月の緊急当番医

日	緊急医名	電話番号
6日(日)	王滝村診療所(王滝村)	48-2731
11日(金)	原内科医院(木曽町福島)	22-2678
13日(日)	芦沢医院(上松町)	52-2018
20日(日)	古根医院(大桑村)	55-1188
27日(日)	古根医院(大桑村)	55-1188

木曽病院(木曽町福島) TEL 0264-22-2703  
 坂下診療所(中津川市坂下) TEL 0573-75-3118  
 中津川市民病院(中津川市) TEL 0573-66-1251

表紙によせて

5月27日、大桑小学校で運動会が行われました。応援合戦で元気よく始まり、かけっこや、3・4年生の大玉運び、1・2年生の玉入れ、5・6年生の綱引きなどが行われました。

表紙は高学年リレーの1シーンです。子どもだけでなく、大人も力が入る力走で「がんばれー」、「行けー！」という応援が、子どもからも大人からも多く聞こえました。今年のスローガンは「汗を流し、最後には楽しかったと思える運動会にしよう!」で、そのとおり、子どもたちは運動会を楽しんだ様子でした。